

平成24年第1回議会報告会実施報告書

開催日時	平成24年5月26日（土） 13時30分～15時15分	
開催場所	木津川市役所 住民活動スペース	
担当議員	班代表者	長岡 一夫
	司会者	中野 重高
	報告者	深山 國男、西岡 努
	記録者	倉 克伊、長岡 一夫
	班員 (上記以外)	高味 孝之
一般参加者数	6人	
主な質疑 ・意見等	Q 予算を含めた3月議会の報告が、何故今なのか。 A 今後の検討時に、一つのご意見として参考にしたい。	
	Q 『きつつ光科学館ふおとんの継続を求める意見書』について、広報では詳しい中身が載っていないのは何故か。 A 紙面の関係で掲載できなかった。	
	Q 費用対効果の対象にならなかった内容は。又、取り上げられなかった理由が分からない。 A 意見は参考にさせてもらう。	
	Q 財政比率、市の財政力はどうか。 A 国が、自治体の健全化の判断基準として4項目を挙げているが、実質公債比率97.6や将来負担率13.1であり、おおむね健全と判断している。又、利率の高い起債は繰り上げ償還や借り替えをしている。	
	Q 住民票などが、コンビニでのサービスによりとれる様になるが、安価で安全なシステムが望まれる。情報の漏洩は無いのか。 A コンビニで住民票等の交付については、皆が危惧するところであり、安全性を確保する必要性などセキュリティの議論は、議会でも十分なほどされた。さらに、今設置している交付機の廃止に伴い、コンビニに移行していこうとするもの。	
	Q 東山墓地についての議論はあったか。これは公有地なのか、法人の土地なのか。又、老人福祉センターは社協に管理委託しているが、土、日はどの様になっているか。 どの様に指導しているか。 A 東山墓地は、旧木津町の時代より委託料として管理費を支出している。公共用地である。社協の件についても議会での議論は無かった。	

主な質疑
・意見等

Q 国保、介護保険は他市町村と比べてどうなのか。

A 国保は厳しい現状にある。他市では、多くが基金積み立てをしているが、市として、今年の黒字部分を基金に積み立てるというもの。全国的な問題で、国の対策が急務と考える。

Q 木津城址公園の概容は。

A 木津城の史跡の場所の散策や、運動公園も含めた市民のいこいの場として建設。近傍樹種や市の木を植樹する。

Q クリーンセンター建設特別委員会の名称変更について、反対した議員があったようだが。

A 名称変更について、行政が変えたからと議会が準ずる必要はないとの考えによるもの。

Q ふおとんの意見書があるが、地元負担はあるのか。

私のしごと館はどの様な状況か。

A 1月に国の行政改革調査が全国9ヶ所ある内5ヶ所は3月末で廃止。年間8,200万円かかっていたので、入場料500万円であるが、地元の要望もあって機構で直接運営するということが、今新しい情報。

Q 中学校の建て替えについて。

A 現状の児童数に対する国の補助はあるが、将来の児童数の増加に対する補助は無い。URの建て替えの関公費を利用すれば、補助が出るということ。

Q 指定管理者制度の弊害もある。利用者の利便性を重視すべき。

A 山城のアスピア、木津のいずみホール、交流会館が指定管理で、加茂文化センターが今回の提案。議会として、利用者の利便性については向上すべきと考える。

Q 観光協会の場所が、今、ガーデンモールにあるが、最寄りの駅前に持ってきては。

A 府の予算2,700万円の中で、急ぐ必要があった。今後は駅前に誘置することが必要と考える。

Q 木津城址公園の整備いつまでか。

井関川の改修について、改修の内容は。

A 平成26年度の使用開始と聞いている。

資料の持ち合わせがないので、内容はここでお答えできない。

Q 観光協会について、JRの駅前だけの考えではダメ。利用者の観点で、木津川市全般について議論すべき。

A 利用者の観点からも考える必要はあると思う。意見として聞く。

<p>主な質疑 ・意見等</p>	<p>Q 紙面づくりの関係、市民に理解してもらうためにどのような紙面づくりをするか。 A 一般質問など字数に制限がある。今後も市民に分かりやすい様に努める。</p> <p>Q こういう報告会の試みは大変良い。もっと、回数を増やしては。 A 新聞による評価では、議会改革が進んでいるとされた。今後も、なお一層の努力をしたい。</p>
<p>質問・要望 等で行政側 へ報告すべ き内容</p>	<p>なし</p>
<p>その他 特記事項</p>	<p>なし</p>

上記のとおり、報告します。

平成24年6月6日

木津川市議会議長 尾崎 輝雄 様

平成24年第1回議会報告会
第1班 代表者 長岡 一夫 ㊟